

水の視点で描く 秋田の新たな展望

秋田の持続可能な水インフラセミナー

秋田では「高質な田舎」の実現を目指し、人口減少や少子高齢化といった課題を克服するため、秋田ならではのイノベーションプロジェクトが様々な分野で推進されています。当セミナーでは、県民の安全・安心な生活を支えるために欠かせない、給水・排水や豪雨対策といった水インフラ事業に焦点を当て、基調講演や実際のプロジェクト事例の紹介を通じ、秋田の未来を共に創造するきっかけとなることを目指します。

参加無料
先着
150名

令和6年 11月18日(月) 14:00
17:00

スマートフォンから
お申込みください。



開催場所 / あきた芸術劇場ミルハス 小ホールA (秋田県秋田市千秋明徳町2-52)

セミナー内容

14:00 主催者挨拶

読売新聞特別編集委員

14:10 **橋本五郎氏 基調講演**

15:20 **主催者報告**

佐々木 寿一 (株)ONE・AQITA 代表取締役社長)

演題 | 新しいスタイルの自治体の担い手
官×民融合会社ONE・AQITAの挑戦

15:50 **新たな挑戦プロジェクト1**

石井 ゆめみ 氏 (WOTA株式会社)

演題 | 地域の未来を支える新たな給排水サービス
～秋田で挑む「小規模分散型水循環システム」～

16:20 **新たな挑戦プロジェクト2**

増田 周平 氏 (秋田工業高等専門学校 准教授)

演題 | 下水処理水を活用した酒米栽培
～酔思源(すいしげん)プロジェクトの歩み～

16:50 質問コーナー

17:00 閉会



橋本五郎 氏



石井ゆめみ 氏



増田周平 氏

【主催】



ONE・AQITA

株式会社ONE・AQITA (ワン・アキタ)

【後援】



秋田銀行



友愛ビルサービス

問い合わせ先 / 運営事務局 あきぎんリサーチ&コンサルティング
秋田市山王三丁目2番1号 秋田銀行本店5階 TEL: 018-863-1221



地域の未来を水から支える

ONE・AQITA

Supporting the future of the region
with Water.

株式会社ONE AQITA(ワン・アキタ)は「地域の水インフラを支える新しいモデル」となる
全国初の「官×民 出資会社」です。

秋田県内すべての自治体と民間企業が共同で立ち上げた全国初の官民出資会社として、
水行政のノウハウと民間の知識を集結し、新しいスタイルの自治体の担い手として
持続可能な生活排水処理事業の実現をサポートしています。

講演者プロフィール



橋本 五郎 氏 (はしもと ごろう)

読売新聞特別編集委員

1946年生まれ。秋田県三種町出身。
1970年慶應義塾大学法学部政治学科を卒業後、読売新聞社へ入社。
75年に本社社会部、76年より政治部、論説委員、
政治部長・編集局次長を歴任し、2006年より現職。
2014年度日本記者クラブ賞受賞。

読売テレビ「ウェークアップ」「情報ライブ ミヤネ屋」等に
コメンテーターとして出演中。

【主な著書】

『官房長官と幹事長』（青春新書インテリジェンス）
『総理の覚悟』『総理の器量』（中公新書ラクレ）
『新聞の力』（労働調査会）
『橋本五郎の「どうなる日本！」』（弘文堂） 他



石井 ゆめみ 氏 (いしい ゆめみ)

ソフトバンク株式会社
法人統括 デジタルトランスフォーメーション本部
第二ビジネスエンジニアリング統括部
水インフラ事業推進部 事業開発1課

1999年生まれ。秋田県秋田市出身
2022年東京大学 教養学部 学際科学科 地理・空間コース卒業、
同年ソフトバンク株式会社入社
次世代インフラ部にて、小規模分散型水循環システムの展開を担当
2024年10月からWOTA株式会社での出向開始

【近年の主な仕事】

・秋田県から「小規模分散型給水設備導入可能性調査業務」を受託



増田 周平 氏 (ますだ しゅうへい)

独立行政法人国立高等専門学校機構
秋田工業高等専門学校
創造システム工学科土木・建築系 准教授

1979年生まれ。大阪府出身。東北大学大学院工学研究科土木工学専攻修了。
2009年秋田工業高等専門学校環境都市工学科助教、2014年同准教授を経て、
2017年創造システム工学科土木・建築系准教授、現在に至る。

【近年の主な仕事】

・下水道における温室効果ガスの排出削減に関する研究
→下水道由来の温室効果ガス算定マニュアルの監修（国土交通省）
→IPCCの温室効果ガス算定ガイドライン策定の共同著者
・下水道資源の農業利用（BISTRO下水道）に関する研究
→化学肥料を使わない酒造好適米栽培技術の開発
→地域・教育と連携した社会実装型研究、環境配慮型清酒「酔思源」商品化
・現在は、下水道のカーボンニュートラルとBISTRO下水道に関する研究テーマを軸に、
持続可能な水インフラについての教育研究活動を展開中